

平成30年1月

パーソナルダイレクトご契約者 様

北海道信用金庫

～ソフトウェアトークンによる ワンタイムパスワードご利用の手引き～

◆ワンタイムパスワードとは

ワンタイムパスワードは、利用時に都度変更される1度限りのパスワードです。

ワンタイムパスワードは、数字6桁で、ソフトウェアトークン（ワンタイムパスワード生成アプリ）に表示されます。

お客さまがインターネットバンキングを利用した振込や収納サービス等の各種お取引をされる際に、ソフトウェアトークンに表示された「ワンタイムパスワード」で認証します。

既存のお客さまがワンタイムパスワードをご利用になる場合、従来の「資金移動用パスワード（確認用パスワード）」から「ワンタイムパスワード」による認証に変更となります。

また、ログイン時のワンタイムパスワードによる認証の「する」「しない」を、お客さまにて選択いただけます。

ワンタイムパスワード認証をご利用いただくことで、第三者による不正ログインおよび不正送金のリスクを減らすことができます。

◆ソフトウェアトークンについて

ソフトウェアトークンとは、30秒毎に新しいパスワード（ワンタイムパスワード）を発行するアプリケーションです。

アプリケーションは、スマートフォンに無料でダウンロードすることが出来ます。

ダウンロードしたアプリケーションを起動することで、ワンタイムパスワードを確認することができます。

◆ワンタイムパスワード利用開始までの流れ

①ソフトウェアトークンのダウンロード

ソフトウェアトークンはスマートフォン専用です。以下のQRコードを読み取るか、iOS 端末の場合は AppStore、Android 端末の場合は GooglePlay にて「しんきん（個人）ワンタイムパスワード」と検索してインストールしてください。

アプリ名称	しんきん（個人）ワンタイムパスワード
アイコン	

入手方法	
<p>iPhone 等 iOS 端末をご利用のお客さま AppStore より入手してください。 (動作環境：iOS8 以上)</p>  <p>QR コード</p> 	<p>Android 端末をご利用のお客さま GooglePlay より入手してください。 (動作環境：Android 4.X 以上)</p>  <p>QR コード</p> 

②ワンタイムパスワードの利用開始

ワンタイムパスワード認証をご利用になるには、ワンタイムパスワードの利用開始操作が必要となります。

以下は、信用金庫のインターネットバンキングのログイン画面以降の手順となります。

【パソコン編】

手順①

インターネットバンキングにログインします。
 契約者ID(利用者番号)、ログインパスワードを入力し、「ログイン」ボタンを押してください。

ログイン

① 「利用開始」を選択する。

ワンタイムパスワード

利用開始 交換 利用中止

手順②

ワンタイムパスワード利用開始

ワンタイムパスワード利用開始の流れ

② 契約者ID、ログインパスワードを入力する。

③ 「次へ」をクリックする。

利用開始

戻る 次へ

手順③

ワンタイムパスワード利用開始

④ ソフトウェアトークンを起動した際にパスワードの下部に表示されているシリアル番号6桁のワンタイムパスワードを入力する。

⑤ ログイン時のワンタイムパスワード認証の可否を選択する※

⑥ 確認用パスワードを入力する。

ワンタイムパスワードの登録

シリアル番号

ワンタイムパスワード

【クレデンシャルID(トークンID)/ワンタイムパスワード】

①ハードウェアトークンの例1 ②ハードウェアトークンの例2

③ハードウェアトークンの例3 ④ソフトウェアトークン(スマートフォン用)

ワンタイムパスワード

シリアル番号

確認用パスワード

登録

手順④

ワンタイムパスワード利用開始

このページのご利用ガイド

ワンタイムパスワード登録 処理結果

ワンタイムパスワードの利用開始が完了しました。

⑧ 「ログイン画面に戻る」をクリックする。

受付内容

受付番号

受付時刻

登録内容

シリアル番号

ログイン時のワンタイムパスワード認証可否

ログイン画面に戻る

以上でご利用開始操作は完了です。

次回より、振込や収納サービス等の各種お取引の際にワンタイムパスワードが必要となります。

※ログイン時のワンタイムパスワード認証可否を「認証する」にした場合、ログイン時にもワンタイムパスワードが必要となります。

【スマートフォン編】

手順①

手順③

手順②

手順④

以上でご利用開始操作は完了です。

次回より、振込や収納サービス等の各種お取引の際にワンタイムパスワードが必要となります。

※ログイン時のワンタイムパスワード認証要否を「認証する」にした場合、ログイン時にもワンタイムパスワードが必要となります。